



# 奄美医療生協NEWS

## お元気ですか

発行者  
奄美医療生活協同組合  
鹿児島県奄美市名瀬長浜町8-7  
電話0997-52-0585  
FAX 0997-52-8881

7月16日(火)〜17日(水)九州沖縄ブロック組合員交流研修会が唐津シーサイドホテル(佐賀)を会場に九州沖縄にある8生協から380人の参加で開催されました。



### 2024年度九州沖縄ブロック組合員交流研修会in佐賀開催 実践を持ち寄り、学び、豊かな組合員活動を広げよう

- 2面 各区組合員活動
- 3面
  - 2024年度九州沖縄ブロック組合員交流研修会写真集
  - そこにいるだけでほっとできる場所「たまり場班」
- 4面
  - 2024年度秋の生協強化月間方針(骨子)
- 5面
  - 健康チャレンジ2024のご案内
- 6面
  - 読者投稿 平和写真コンテスト写真募集
  - 理事会だより
  - ゆいちゃんがい

2024年度は佐賀県医療生協が主管で、5年ぶりの集合開催となり奄美医療生協からは3区より組合員10名、職員4名が参加しました。会場までは、前日フェリーで出発し、バスに乗り継ぎ会場へ移動というハードなスケジュールでしたが無事元気に参加することができました。

1日目(16日 火)

松本幸子実行委員長の歓迎の挨拶後、九州沖縄ブロック運営委員の波形毅氏より「医療福祉生協連2024年度秋の生協強化月間方針」について基調報告が行われました。

◆秋の生協強化月間は、スローガンを「多様な参加で豊かな医療福祉生協をもにつくろう月間」とし、テーマを「集まろう!話そう!つながろう!」としています。

◆記念講演は、染谷孝氏(佐賀

大学名誉教授)による「いまこそ憲法から学ぶ、安全で平和な社会を守るために」をテーマに、沖縄を中心に九州まで広がる軍拡の脅威と欠陥機と言われるオスプレイの佐賀駐屯地計画等に触れながら憲法を活かす平和な社会づくりについて話されました。

◆2日目(17日 水) 単協報告は、沖縄医療生協「辺野古新基地建設」、宮崎医療生協「あおぞら健康チェック」、大分県医療生協「居場所」、佐賀県医療生協「合同班会」の地域の課題と実践が報告されました。

#### ◆帰り道

研修終了後、佐賀観光を行いました。熱中症の懸念もあり、予定を変え会場近くの唐津城、宝当神社を巡りました。翌日、18日(木)鹿児島新港にむけ最後のバス移動、フェリーで名瀬港、亀徳港への帰路につきましました。4泊5日の長い移動もありましたが楽しい有意義な交流研修会となりました。

#### 奄美医療生協参加報告会

◆7月30日(火)3区をWebで繋いで奄美医療生協参加者の報告会が行われました。次号以降の「お元気ですか」で紹介いたします。

地域支援部 福田 雄樹



北大島区 中央奄美支部

研修医を囲んでリッチ班  
奄美医療生協歴史学習



7月16日(火)中央奄美支部リッチ班は、7月の定例会を研修医湯浅太陽医師参加で開催しました。研修を兼ねての参加した湯浅研修医は、学生の頃から奄美が大好きで、離島フィールド研修やプライベートで何回か訪れているとの事でした。今回は、総代会での班表彰の報告、津留弘美班長の県連交流集会参加報告とパネ



奄美医療生協の歴史(源流から未来へ)の学習など多彩なメニューで行われました。湯浅研修医は、奄美中央病院研修の後、徳之島診療所での研修も控えており事前学習にもなったようです。後半は恒例の手作りお総菜でお茶会を行いました。最後にお土産としてレモングラスが全員に配られました。

地域支援部 山下 俊和

ラー発  
言の紹  
介、ハ  
ーブ学  
習、ス  
ライド  
による

南大島区

いのちの章典実践交流集会  
学び、日々の活動に章典を活かそう

7月12日(金)〜13日(土)において医福連の「いのちの章典実践交流集会」がWebにて開催され当地区から2日間、述べ8名が参加しました。交流集会は、いのちの章典に沿った日常の活動を報告交流

徳之島以南区 天城支部

ビーチバレー大会で支部活動  
健康チエックへ感謝の声

7月27日(土)、天城町商工会主催のビーチバレー大会があり、今年も会場で健康チエックと天城支部の財政活動を行いました。大会へは28チーム230名の方が参加しています。健康チエックは、血圧、握力測定、足指力を行いました。財政活動では、お茶やジュースの販売を行いました。



みなさんお疲れ様でした。ありがとうございました。

地域支援部 伊 加代子



し共有しあう集会です。今回は、35生協から140演題が出され実践が大きく広がっています。2日目は、津田塾大学の客員教授木村厚子氏の講演とパネ

動と教訓をわかりやすい資料に沿ってお話されとても有意義な学習講演となりました。改めて日々の活動に活かしていきたいと思

地域支援部 嘉野善一郎



Toshi



# 2024年度九州・沖縄ブロック組合員交流研修会in佐賀 写真集



## そこにいっただけでほっとできる場所「たまり場班」

北大島区では、2024年度班づくり・班会開催月間の方針の具体化として「たまり場班」を立ち上げました。生協会館にある「ゆらおう家」を、そこにいっただけでほっとできる場所「たまり場」にしようと、金久支部、長浜支部が中心となり、バザー、カード等のゲームあそび、絵手紙教室、うたごえ、奄美医療生協の歴史学習等の盛りだくさんの企画を準備し、広く参加を呼びかけました。家にも熱中症の危険がある現在、冷房のあるゆらおう家はシェルター（避難所）にもなります。ゆらおう家を皆で、ほっとできる場所にしていきましょう。参加する人、迎えたい人（企画を提案）どちらも大歓迎です。わたしも趣味で作っているハーブでお茶を振舞いたいと思っています。



Toshi



どなたでも参加できます。できれば毎月開催したいと思っています。参加したい人、迎えたい人(企画を提案、出店等) 募集しています。

お問い合わせ 52-5750 (本部地域支援部 福田 石井)



**2024年度秋の生協強化月間方針(骨子)**  
**多種多様な参加で地域に開かれた**  
**医療福祉生協をともに作ろう月間**  
**9月25日(水)～11月30日(土)**

法人の中心課題は

法人創立70周年事業や徳之島診療所の新築移転の成功  
平和や人権が大切にされる「憲法が輝く社会づくり」  
2030年ビジョン(ありたい姿)や法人SDGs行動宣言の実現

テーマ

「集まろう!話そう!つながろう!」

月間での重点課題

◆全国四課題(加入、増資、班づくり、班会開催、担い手)の意義と目的を深めながら、2024年11月までの四課題月次目標の達成を目指します。

意義と目的を理解することが大事。組合員さんはつながりを成果に。事業所は部門PDCAを共有しよう。



生協強化月間とは

生協強化月間とは、1948年10月1日「消費生活協同組合法」の施行を記念し、生協をさらに強めるため(医療福祉生協では、仲間ふやし・出資金ふやし・班づくり・担い手づくり)に地域組合員と職員組合員がともに力を合わせて取り組む期間です。医療福祉生協の活動を地域に広く知ってもらおう期間として、10月～11月を中心に健康づくりや地域訪問など様々な形での月間の企画行事が取り生まれ、生協の魅力を地域住民に広げていく活動をしています。

主権在民の立場で健康の自己主権を確立する。医療・介護だけでなく、健康づくり・まちづくりなどこれまでの医療福祉生協の実践をさらに発展させる。



主体的に参加することが大事

◆いのちの章典「参加と協同」(主体的にいのちとくらしを守り健康を大きくむ活動)や2030年ビジョンの「誰もが健康で居心地よくくらしをまちづくりへの挑戦」の実践を進め、医療福祉生協の事業の魅力を知ってもらい事業利用を高め、足腰の強い事業活動に取り組みます。

◆組合員・非組合員を問わない多様な参加で交流企画等の「楽しい企画」の開催を進め、医療福祉生協に参加する人やかわる人を増やす取り組みを進めます。  
◆「おたがいさまのまちづくり」をすすめる「助け合いの会」活動を広げます。活動交流会を通して地域や組合員へ紹介し、利用者や協力者、地区コーディネーター等の登録を広げます。



助け合いは、つながりづくりにも

医療福祉生協連の理念は、健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる



◆職員や組合員が共に学び成長出来るようにいのちと平和、人権を守り憲法が活きる社会を目指して学習し行動します。

月間目標数値

全国四課題(加入、増資、班会開催、班づくり、担い手増やし、健康チェック)は、事業所、支部の2024年度11月末までの月次累計目標をやり切ります。  
※数値目標は11月末までの目標数値に対し9月20日(水)までの実績を差し引いた数値目標にて設定します。

# 健康チャレンジ 2024 のご案内

## 親子 Parent and child health challenge けんこうチャレンジ 2024

取り組み方（親子で取り組みます）

対象：（子どもは）小学校の低学年までの方ならどなたでも

とりくみ期間：7月～8月のうち30日間

報告書提出：9月30日（親子チャレンジパンフに報告用紙があります）

取り組み内容：パンフレット参照（例はみがき・しっかり朝ごはん・早寝早起き・おてつだい・・・）

奄美医療生協では、お子さまがけんこうな生活習慣を身につけ、元気ですこやかに成長できるように！との願いから「親子けんこうチャレンジ」を実施いたします。



パンフレットは、医療生協の事業所  
各支部運営委員会にて配布しています。

にちかんつづ  
30日間続けてがんばったら  
さんかしょう  
参加賞がもらえるよ！



## 健康 チャレンジ 2024 11のチャレンジで、あなたの健康づくりを応援！

### 11のチャレンジコース

①すこしお・フレイル予防コース  
達成基準 達成  
すこしお・フレイル予防  
カレンダーにチャレンジ  
・実施記録はすこしお・フレイル予防カレンダーに記録して下さい  
・膝伸ばし運動（左右10回）  
・横歩き（10m程度）  
・立ち座り運動（10回）  
・漬物・佃煮・みそを  
控える  
・加工食品は1日1回以下  
みそ汁は1日一杯以下

②ぐっすり快眠コース  
達成基準 達成  
週5日以上  
・快適な睡眠は規則正しい生活  
と適度な運動から。  
24時までに眠  
りにつこう  
適正な睡眠時間  
を確保する

③しっかり自分休みコース  
達成基準 達成  
週1日以上  
・週1日は休息をとり、趣味、  
おしゃべり、  
散歩などを取り  
入れよう。

④禁煙・ほどほど飲酒コース  
達成基準 達成  
禁煙・休肝日週2日以上  
・きっぱり禁煙する  
・1日の飲酒は、焼酎なら（100ml）  
缶ビールなら  
（500ml）1本  
週2日は飲まない日  
をつくる

⑤いきいき快汗コース  
達成基準 達成  
1日合計30分以上  
週3日以上  
・運動は自由に組み合わせてく  
ださい。（オキナグ、  
ストレッチ体操、自転  
車など）。

⑥きちんと3食コース  
達成基準 達成  
週6日以上  
・1日の体と心の活力は朝食から！  
・朝食をきちんと  
食べましょう。  
・間食は控えめに。

⑦しっかり歯磨きコース  
達成基準 達成  
週6日以上  
・正しい歯の磨き方を覚えま  
しょう。1日  
1回は汚れを  
落としましょう。  
（目安は8分）

⑧ハラ腹ドキドキコース  
達成基準 達成  
週5日以上体重測定  
週1日以上腹囲測定  
・適正な体重・体脂肪・腹囲を  
維持しましょう。  
・体脂肪：男25%未満  
女30%未満  
・腹 囲：男85cm未満  
女90cm未満

⑨血圧測ろうコース  
達成基準 達成  
1日1回週5日以上  
・時間帯を決めて同じ時間帯に  
血圧を測定して  
記録しよう。

⑩脳いきいきコース  
達成基準 達成  
週4日以上  
・頭の体操をしっかりしてみよ  
う（新聞や本の  
朗読、指先の運  
動、漢字の読み  
書き、折鶴など）。

⑪自分で決めるコース  
達成基準 達成  
週（ ）日以上  
・申込み用紙に具体的なとりく  
み内容・達成基準を記入して  
ください。（笑いヨガ、新聞  
音読、腹筋毎日  
20回など）

### 取り組み方

申し込み：パンフレットにある申込書にてお申し込み下さい。締め切り：10月31日

とりくみ期間：12月末までに各達成基準に沿って概ね2か月間取り組んで下さい。パンフに記録用紙あり

報告：パンフレットの報告用紙にアンケート、取り組み記録を記載し提出してください。

達成賞：達成された方全員に達成賞を贈呈します。（3年連続の方には特別賞があります）

パンフレットは、医療生協の事業所  
各支部運営委員会にて配布しています。



### お問い合わせ

- 奄美中央病院 ☎ 0997-52-6565（福永）
- 南大島診療所 ☎ 0997-72-0107（嘉野）
- 徳之島診療所 ☎ 0997-83-2131（伊）
- 奄美医療生協本部 ☎ 0997-52-0585・地域支援部 ☎ 0997-52-5750（福田・石井）



# ゆいちゃんがいく No.49 Toshi

国は3月に事件を把握しながら地元自治体になだいなでい。



戦争は健康を阻害する大きな要因のひとつである  
医療生協は沖縄の辺野古新基地建設反対に全国で取り組んでいる  
そんな沖縄で事件がおきた  
米空軍兵長の男が16歳未満の少女を自宅に連れ込み、性的暴行を行ったとして、3月に起訴された

医療福祉生協連の理念に  
平和をつくる がある

生命人権を守らず隠蔽



県民のいのちを守るのが最優先なのに、選挙に配慮か？  
起訴を受け、外務省は駐日米大使に抗議したが、6月25日に沖縄県が確認するまで連絡しなかった  
外務省は関係者のプライバシーなどを考慮し、公表するか慎重に判断していると考えた  
プライバシー保護は重要であるが侵害されないように県とどこまで公開するか協議確認すればいいだけなのに

今回、いまだ米側の謝罪もない



なにがなんでも辺野古新基地建設を推し進める政府  
政局を優先したのか、と勘繰りたくなるのは、6月16日に投票票された沖縄県議選への影響だ。この選挙では米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設が焦点になり、反対を掲げる知事支持派が半数を割り込んだ  
沖縄国際大の前泊博盛教授は、事件が選挙前に明らかになつていたら、結果に大きな影響があったのは間違いないと断じる

理念  
健康をつくる  
平和をつくる  
いのち輝く  
社会をつくる



沖繩にも日本のどこにも基地は  
いらない 平和をつくらう  
日米安保と米軍基地がある限り、米兵の犯罪行為はなくなるらない  
今の政権では米国にもは言えない。  
再発防止もおぼつかないだろう  
南西諸島を中心に自衛隊の基地が拡大され戦争の危機が迫っている。  
平和をつくる！あきらめず声を上げ行動しよう

## 読者投稿 (平和写真コンテストエントリー作品) 「なかよし」



### 2024年度 平和写真コンテスト 写真募集中

テーマ：見ているだけで平和を感じる写真

応募方法

《メール》 [honbu@amami-hca.sakura.ne.jp](mailto:honbu@amami-hca.sakura.ne.jp)

へ添付して送ってください

## 理事会だより

第2回法人理事会が開催され次の事項が議決されました。

- 1、通知事項
  - ①組織・社保活動報告
  - ②2024年6月の経営報告
- 2、報告承認事項
  - ①第47期通常総代会議事録の承認
  - ②第46期第22・23・24回常務理事会報告  
第47期第1回理事会報告
  - ③6月事業所活動報告
  - ④2024年度支部総会開催及び支部役員体制報告
  - ⑤2024年度支部担当常勤理事体制
  - ⑥徳之島診療所新築事業の建設業者選定
- 3、協議議決事項
  - ①2024年度理事体制(案)について(会議・委員会・支部担当体制)
  - ②2024年秋の生協強化月間方針(一次案)について
  - ③2024年残高通知の発送について
  - ④第47期役員報酬検討委員会からの答申について
  - ⑤退任役員慰労金の支給について
  - ⑥第48期通常総代会日程及び開催場所について
  - ⑦第47期理事会日程及び議題について
  - ⑧規則・規定の変更について
- 4、その他の事項
  - ①2024年7月～2024年9月日程の確認

参考：東京新聞 Web20240627

地理的な離島はあっても 人の生命に離島があってはならない